

元気プラン～とっとり市計画～

ふれあい ウォーキングマップ®

鳥取市34地区他おすすめの
ウォーキングコースをご紹介

鳥 取 市
鳥取市元気プラン推進連絡協議会
鳥取県国民健康保険団体連合会

久松地区



健康ウォーキングMAP No.01

※森林浴ゾーンを歩かなかった場合
(距離:約5.0km 所要時間:約70分)

久松地区ウォーキングコース

鳥取の歴史と文化と町(まち)に 触れ合う散策コース

このコースは久松地区健康づくり推進員が紹介いたします

鳥取32万石の城下町をめぐるこのコースは、おおむね3つのゾーンに分けられます。まずスタート地点のお堀端から樗谿公園へ向かう山の手コース。山麓には史跡、名所・旧跡、神社・仏閣など数多くあります。また、マツ・スギ・スダジイなどの古木が鬱蒼と生い茂る樗谿公園は森林浴の絶好のコース。心身ともにリフレッシュできます。そして、観音院、廣徳寺の門前を経て市街地コースへ。池内邸、薬研堀跡など城下町の面影をたどりながら、今と昔に思いを馳せるのもよいでしょう。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介します。

1 お堀端



久松公園・鳥取城跡は言わずと知れた桜の名所。お堀端・山の手通りの桜並木の満開の桜も見事。桜の後はサツキ、初夏にはセンダンの花も楽しめます。県立博物館、仁風閣、その裏手には宝蔵院庭園などがあり、空気の澄んだ日には二の丸から大山が遠望できます。吉川経家公像、長田神社鳥居の前を経て、藩主池田家代々の菩提所興禅寺門前近くを通ります。鳥取池田家初代の光仲公が岡山から移封されたとき一緒に移された寺で、書院の前には徳川中期に造園された名園。境内には渡辺駿馬・臼井本覚の墓やキリシタン灯籠、尾崎放哉の句碑があります。門前の一善やのケーキはおすすめです。

2 岡崎邸(武家屋敷)



岡崎邸の残るここ馬場町付近は鳥取城下の武家屋敷地でした。岡崎邸は江戸後期の建築とされ、初代鳥取市長岡崎平内の居宅でした。山麓側に光仲候夫人の法号に因む芳心寺、その塔頭の本慈院。さらに大隣寺、日香寺と並び、この周辺は城下町の面影・風情がぎりぎりです。

3 椿谿神社参道・ホタルの里



椿谿公園一帯が森をなして、深山幽谷の感すら覚えるこのコースを森林浴ゾーンとしました。椿谿神社の境内を野鳥のさえずりに耳を傾けながら散策し、コブ白鳥が優雅に浮かび鯉の群遊する大宮池を右回りして、太閤が平登山道をくだります。ここに蟬時雨の降る夏の涼感は格別で体感の価値あり。新緑から紅葉へと移り変わる風景も楽しい。また、ここはホタルの名所で、5月下旬~6月上旬にかけて数千匹のゲンジボタルが乱舞する光景はまさに幻想的世界へ誘ってくれます。椿谿神社は光仲公が日光東照宮を勧請して創建したので、国の重要文化財に指定されています。梅林庵は梅の名所。

4 観音院庭園



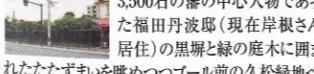
観音院に寄り道して、書院から庭園を眺めながら抹茶を一服いただく(有料)のも一興。池泉鑑賞式のこの庭園は江戸中期から後期頃の作庭とされ、蓬莱庭園の様式をもつた武家書院庭の典型的な名園とされており、国の名勝指定庭園です。観音院の南側に隣接する廣徳寺には、光仲公に祀られた力士「鎌倉十七」の墓があります。

5 池内邸



池内邸は明治時代に武家の居住地と商人の町の境目にあたる現在地に建設され、商店街として賑わった当時の代表的商家の面影を残しています。池内邸の南側横手の通路が薬研堀跡です。日赤裏手の駐車場入口左側から入り市民会館前へ抜ける通路・薬研堀跡へと続きます。

6 福田丹波邸



3500石の蕃の中心人物であった福田丹波邸(現在岸根さん居住)の黒塀と緑の庭木に囲まれたたたずまいを眺めつつゴール前の久松緑地へ。

醇風地区



健康ウォーキングMAP No.02

このコースは醇風地区健康づくり推進員が紹介いたします

市街地でも自然が多い醇風地区。袋川と桜土手・お堀端と久松公園・観音院と椿谿公園等々・見所いっぱいである。見事な満開の桜、青葉若葉もすがすがしく、紅葉の風情も美しい。野の花も数多く、久松山の色の移り変わりと共に季節を堪能させてくれる。体力に合わせた自分だけのコースとして「○橋から○橋まで」と、楽しみながら歩くのもおすすめです。

※橋と橋に距離を入れていますので参考にして下さい。

醇風地区ウォーキングコース

桜の下を歩くかい。 自分のコースを歩くかい。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介します。

1 桜土手



市街地の中心を流れる旧袋川の桜土手は、湯所橋から弥生橋まで全長1.8km。春、桜のトンネルは見事なもの。途中、どこかの橋を出発して、弥生橋で向こう岸に渡り、川岸に垂れ下がる桜の土手の眺めも大変美しい。毎朝のウォーキングとして、地区民より特に親しまれているコースです。秋の紅葉も素晴らしい景色を愉しむ事ができます。



2 観音院



参道の桜、つつじを眺めながら歩くのも良いが、駐車場もあるので、ここをスタート地点としてお勧めしているウォーキングコースを歩き、帰ってから観音院庭園を拝観するのも良い。お抹茶を頂きながら解説を聞くのも、魅力のひとつです。



3 椿谿公園



駐車場も広く、トイレも2ヶ所あって、休憩地點として適しています。梅林庵の眺めも良く、鹿やくじやくのいる広場や、由緒深い椿谿神社など見所も多数。中腹にある大きな池を更に登るといこいの森や大閣ヶ平、更にのばせば久松山頂へと続きます。体力に合わせてお試しください。青葉の頃や、紅葉の頃、森林浴を満喫できるポイントです。

4 久松公園・お堀端



久松公園一帯の桜は見事です。二の丸から市街地を眺める景色もまた素晴らしい。市街地の各地区の自宅より久松山の二の丸を目指し、仲間と共に朝のラジオ体操をして帰るコースもおすすめです。既に多くの利用者がおり定着しています。桜の花良し、葉桜良し、紅葉も良し。また、仁風閣の風格や庭園など環境も最高のポイントです。

遷喬地区



遷喬地区 ウォーキングコース

中心市街地袋川土手沿い、 寺町散策コース

このコースは遷喬地区健康づくり推進員が紹介いたします

春夏秋冬と装いを変える袋川土手沿いの桜並木は、川の流れと共に歩く人の心を癒してくれます。そして城下町鳥取を代表する寺町では、寺院の建ち並ぶ静かな町を感じることができます。また、遷喬地区ではこの他に、雨の日でも楽しく散策出来る商店街アーケードコースがあります。ウインドウショッピングしながら歩いてみませんか。



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介します。

1 楼土手



うさぎ追いしかの山～と聞こえてきそうな銅像のあるきなんせ広場。ここから眺める桜土手は四季折々に変化し、どの季節も楽しめるスポットです。

2 若桜街道



駅から県庁まで続くメインストリートの若桜街道。アーケードがあるので雨の日のコースにもなります。街道には季節の花がハンギングしてあり、四季折々に楽しめます。



3 真教寺公園

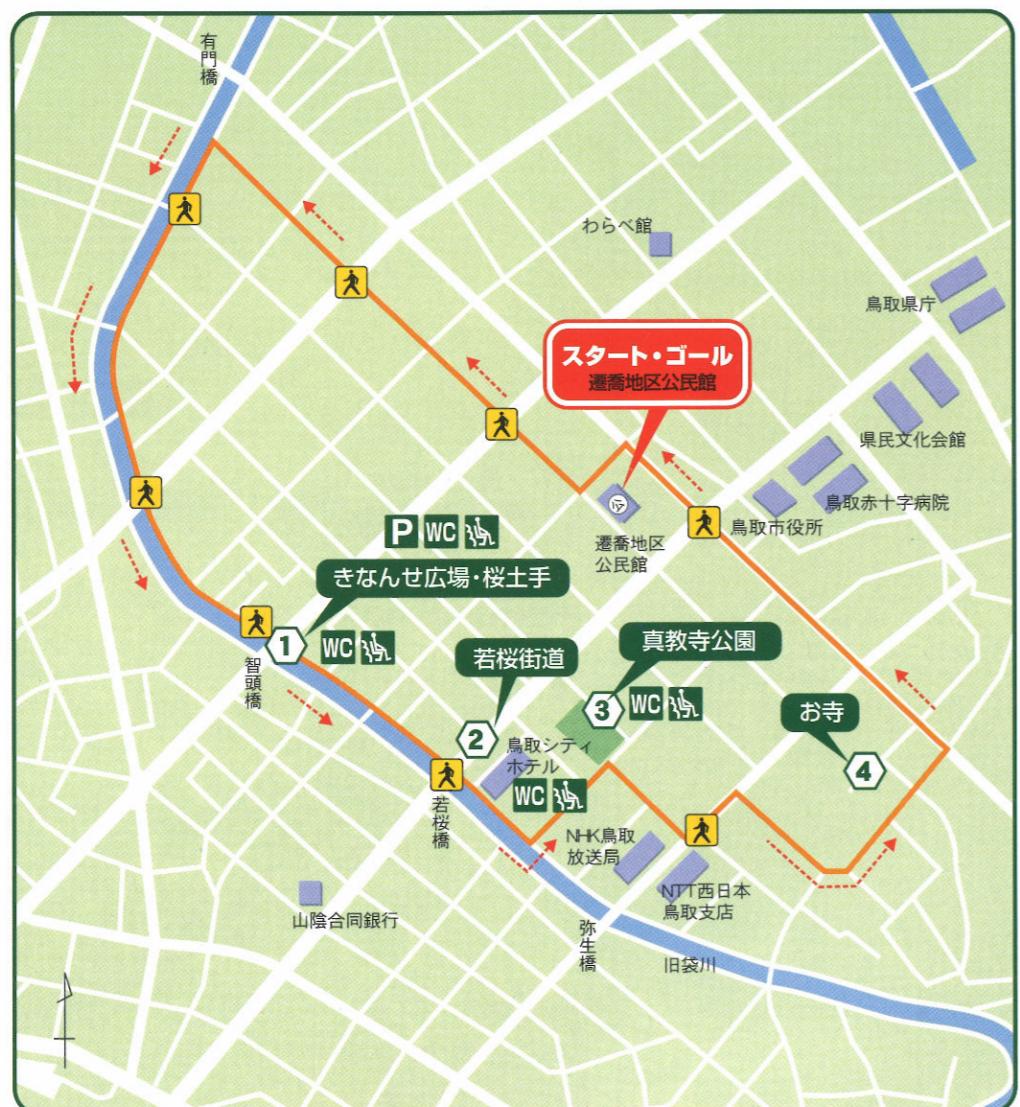


きれいに整備された真教寺公園。休日には親子連れの微笑ましい姿に出会うまた、幅広い年齢層で憩える場所でもあります。

4 寺町地内



堂々とした佇まいの寺・寺・寺。城下町には必ずある「寺町」。



修立地区



健康ウォーキングMAP No.04

修立地区 ウォーキングコース

由緒ある史跡や寺院を
楽しみながら歩くコース

このコースは修立地区健康づくり推進員が紹介いたします

鳥取市の東部に位置する修立地区は、11町1,500世帯数で構成され、若桜往来、雨滝往来等、旧街道沿いの町並の中には由緒ある史跡や寺院が多くあり、地区住民に安らぎを与えてくれる。JR山陰線も走り、旧国道29号線も相変わらず賑やかだが、旧袋川、天神川も流れ、ちょっと山沿いに入れば、静かな住宅街もある。各町の活動も公民館と連携してとても活発な地区である。



日進地区



距離の目安
※距離の数値は正確を
期する物ではありません。
約 5.3 Km

所要時間の
目安
※個人差が
あります。
約 80 分

健康
ウォーキングMAP



日進地区ウォーキングコース

鳥取市の歴史と城下町を満喫する山の手通りコース



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介します。

① 広徳寺



天正年間(1573~1591年)開創、
臨済宗。

② 観音院

寛永9年(1632年)開創、天台宗。
観音院の庭園は名勝として知られ
園内は、一年中花が絶えることなく咲きほこり、四季折々の表情が楽しめます。



③ やまびこ館



マルチメディアで鳥取の文化と歴史を紹介する未来型博物館として平成12年7月に開館。「鳥取の風土と歴史を」をテーマにマルチメディアを駆使した新しい手法での展示を行っています。



④ 桜谿神社



慶安3年(1650年)、鳥取藩初代藩主池田光仲によって日光東照宮を勧請して創建したもので主要建物は国の重要文化財に指定されています。付近一帯の公園はホタルの名所です。

⑤ 大躰寺



寛永9年(1632年)開創、
臨済宗。

⑥ 仁風閣



明治40年(1907年)に建てられたフレンチルネサンス様式の白亜の洋館。時の皇太子(のちの大正天皇)の山陰地方行啓の宿舎に使われました。当時、隨行された、日本海海戦の名将東郷平八郎元帥の遺墨など往事を偲ぶ展示などがされており、とくに冬の雪景色にマッチして一段と白亜の洋館が映える景色は素晴らしいです。

明徳地区



距離の目安
※距離の数値は正確を
期する物ではありません。
約 5.1 Km

所要時間の
目安
※個人差が
あります。
約 60 分

健康
ウォーキングMAP



明徳地区ウォーキングコース

千代川の清流を眺めながら市街地の名所散策コース



お散歩がもっと楽しくなる
ご当地ポイントを紹介します。

① 北野天神(富安天神)



学問の神様です。

② 鳥取民芸美術館



3棟の白い土蔵造りの建物には、鳥取地方に古くから伝わる民芸品をはじめ、日本全国や海外から収集された、土の香りのする民芸品が数多く陳列されています。

③ 太平公園(三角公園)



近隣住民などが集まり、1年半に数十回に及ぶワークショップやイベントを重ね、ついに平成15年、鳥取市で第1号の住民参加型公園として生まれ変わりました。数々のイベントも行われる、緑と憩いのある公園です。



④ きなんせ広場



市街地の中心、
智頭橋の横に
あり、イベントや
休憩の場として
市民に親しまれています。
また、隣接する
公衆トイレは
立派です。

⑤ 聖神社



鳥取市民から「聖(ひじり)さん」と呼ばれ親しまれています。
春の祭り「神幸祭(みゆきさい)」は鳥取地方の春の風物詩として、2年に一度盛大に行われています。氏子が屋台を引いてねり歩く「神幸行列」は安永六年(1777年)に始まったと伝えられており、平成15年、県の無形文化財に指定されました。